



RI 第2610地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2006-07年度 No.27 6月13日発行

事務局 〒932-0211 富山県砺波市庄川町示野 121 リプロ内

TEL&FAX 0763-82-4318、inashore@athena.ocn.ne.jp

URL <http://www.f-take.com/inasho-rotary.htm>

2006-07年度 会長 上田 昭二、幹事 河合 耕一

2006-07年度 RI テーマ



「率先しよう」

(ウィリアム・B・ボイド会長)

本号目次 社会奉仕特集①「ごみゼロ運動」 ②「庄川観光祭クリーン作戦」

社会奉仕特集

19. 6. 4 富山新聞

大通りで庄川音頭

砺波 庄川観光祭が閉幕



大通りいっぱい広がり庄川音頭を踊る女性
＝砺波市庄川町

砺波市の庄川観光祭は最終日の三日、日中は天正いなほ太鼓街流し、越中庄川玉すだれ、ニジマスのつか捕りなど、夕方は庄川音頭街流し、夜は初日に引き続き夜高行燈待ち練りが行われ、庄川中心街は祭り一色になった。

庄川音頭街流しは同市連合婦人会や民謡グループ、早朝には井波庄川ロータリークラブ（上田昭二会長）の呼びかけで会場一帯で「クリーン大作戦」が行われた。庄川地域の三つの金融機関や関西電力庄川電力システムセンター、庄川中生、ボリースカウト、婦人会、ボランティアグループ等、せらぎ会、市や観光協会関係者ら合わせて約百八十人が約一時間清掃奉仕して初日のごみを一掃した。

初日のごみ一掃

6月4日富山新聞記事「井波庄川ロータリークラブ・クリーン大作戦」

① 「ごみゼロ運動」

平成19年5月30日(水) 井波木彫りの里・大門川河川公園

(活動内容)

午前6時半、横山幹社会奉仕委員長の開会の挨拶の後、各自、不燃物用、可燃物用の二つの袋を持って、ごみ回収に向かいました。今年度は、井波地域婦人会、北陸銀行の金融機関以外に、彫刻協同組合の方も参加されました。会員を含む約60名ほどの参加者がありました。(以上：山本)



~~~~~



## ② 「庄川観光祭クリーン作戦」

平成19年6月3日(日)庄川庁舎～水記念公園

(活動内容)

午前7時、上田昭二井波庄川ロータリークラブ会長の挨拶、藤森栄次砺波市商工会長の激励を頂いて、一斉にごみ収集に向かいました。前日の花火大会の後で、夜店周辺や観客席にたくさんのペットボトルや食べ物くずが残っていました。昨年から、「クリーン作戦」と名売っての事業ですが、庄川町時代から花火大会後の清掃奉仕は続けられています。今年度は、新たに庄川中学校の

ボランティア委員会の生徒さんも加わっていただきました。関電協力会・庄川地区金融機関・庄川地区婦人会など、例年の協力団体にも引き続きお願いし、総勢 180 名ほどの活動になりました。

回収が終わり、庄川中学校の生徒さんは、アルミ缶回収を学校挙げて実施しているとのことで、引き取ってもらいましたが、集めたアルミ缶は資源回収の資金となり、ケアポート庄川の車椅子寄付に使用されるということでした。





#### 【編集後記】

ごみゼロ運動を5月30日、庄川観光祭クリーン作戦を6月第1週の日曜に行う様になり、井波庄川ロータリークラブの社会奉仕活動が、今年も無事終える事ができました。ちょうどこの時期、チャレンジデーもあり、動員を各種団体をお願いしづらくなってきました。

また、今年の事業の特徴は、いつもは参加者に出していたパンと牛乳をなくして、ごみ袋を提供した事です。中学校長からの申し入れもあったのですが、これはいい意見かもしれません。中学生の参加はいろんな意味でいいきっかけになりました。

毎年ですが、庄川花火大会の後のごみは多く、井波庄川ロータリークラブクラブとしては、『ごみゼロ』の初期の趣旨の『ごみ拾い』から、ごみを出さない『ごみ持ち帰り運動』をお願いする運動に切り替えていく必要があるのではないのでしょうか。

(山本武夫)

